

## 2021年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
221422067	臨床栄養学 I Clinical Nutrition I	林 明日香	○	専門	2	必修	2後期
<b>科目の概要</b>							
この科目は、傷病者や要支援者・要介護者の栄養管理（栄養ケア）について基礎を理解する。さらに、疾病の治療・憎悪防止や栄養・食事支援を目的として、個別の疾患・病態や栄養状態、心身機能の特徴に応じた適切な栄養管理について理解する。特にこの科目は、疾病・病態別栄養管理（栄養ケア）について学ぶ。具体的には、栄養障害、肥満と代謝疾患、循環器疾患、消化器系疾患、内分泌疾患を取り上げ、これらの栄養ケアについて学ぶ。担当教員は病院にて管理栄養士を10年間務め、栄養指導や栄養・給食管理業務の経験がある。この授業は臨床経験に即した講義を行う。							
<b>学修内容</b>				<b>到達目標</b>			
① 疾患の定義・病因・病態を学ぶ。 ② 栄養食事療法のポイントを学ぶ。 ③ 疾患別の栄養食事指導・生活指導のポイントを学ぶ。				① 疾患の定義・病因・病態の特徴を理解している。 ② 栄養食事療法の基本事項を理解している。 ③ 個別の栄養アセスメント・栄養管理計画に繋がる、栄養食事療法のポイントを理解している。			
<b>学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素</b>		<b>学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例</b>					
前に踏み出す力	主体性	積極的に授業に臨み、目標達成に向けて主体的に取り組むことができる。					
	働きかけ力						
	実行力	傷病者のために栄養状態の改善方法の工夫点を理解できる。					
考え抜く力	課題発見力	自己学習の課題発見をしながら、継続して学習する中で、改善点を見出すことができる。					
	計画力						
	創造力	創造力を発揮しながら、個別の栄養食事療法を実行することができる。					
チームで働く力	発信力	栄養食事療法について理解を深め、周囲の人に情報を発信することができる。					
	傾聴力	傾聴力を発揮しながら、柔軟に病態別の栄養食事療法を考えることができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	規律性を守り期日内に課題を提出することができる。					
	ストレスコントロール力						
<b>テキスト及び参考文献</b>							
テキスト：エッセンシャル 臨床栄養学 第8版 佐藤和人 本間健 小松龍史編 医歯薬出版 ワークシート：プリントを用意します。							
<b>他科目との関連、資格との関連</b>							
他科目との関連：臨床栄養学Ⅱ・Ⅲ、臨床栄養学実習 資格との関連：管理栄養士 栄養士							
<b>学修上の助言</b>				<b>受講生とのルール</b>			
毎回授業の予習を行い、今まで習った知識を整理しながら授業に臨むこと。 また、この授業は「臨床栄養学Ⅱ・Ⅲ」「臨床栄養学実習」に繋がる重要な科目となっているため、授業内容が身についているか、小テストで随時確認します。				・遅刻3回は1回欠席扱いとする。 ・授業シートの課題は指定日までに提出物がすべて完了していないと、単位を認めない。			

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験 筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	85	①	✓	他の科目とのつながりの重要性を理解しているか確認します。 ポイント： ① 疾患の定義・病因・病態を理解しているか。 ② 栄養食事療法基準を理解しているか。 ③ 個別の栄養食事・生活指導内容を理解しているか。 社会人基礎力を含め評価し、S：90%以上、A：80～89%、B：70～79%、C：60～69%、F：60%未満として総合的に判定します。	
			②	✓		
			③	✓		
	平常評価	小テスト	5	①	✓	小テストは毎回実施し、知識の定着状況を確認します。
				②	✓	
				③	✓	
		レポート	0	①		
				②		
③						
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	0	①				
		②				
		③				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	（主体性）授業に関する不明点は、主体的に学習できる。 （実行力）傷病者の栄養状態の改善方法を理解している。 （課題発見力）自己学習における課題を発見し、継続して学習できる。 （創造力）創造力を発揮し、栄養食事療法を考えることができる。 （発信力）栄養管理計画につながる情報を発信することができる。 （傾聴力）情報を傾聴し、病態別栄養食事療法を柔軟に考えることができる。 （規律性）課題などの規律を遵守することができる。	
			②	✓		
			③	✓		
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
疾患の定義・病因病態の基本を理解し、栄養食事療法の基礎事項を習得している。また、疾患別の栄養アセスメント・栄養管理計画の方法を深く理解している。筆記試験及び社会人基礎力が共に優れている者をS（秀）とする。	疾患の定義・病因病態を理解し、栄養食事療法を実施できるための基礎知識や、疾患別のアセスメント・栄養管理計画の方向性を標準的なレベルまで理解しているものをB（良）とし、十分ではないがほぼ理解できている者をC（可）とする。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	臨床栄養学の目的 医療制度の基本を学ぶ	講義 小テスト 教員によるPCRシート のフィードバック	臨床栄養学の目的を理解している。	(予習) 学修内容のテキストの項目を読む。 (復習) クラスルームにおけるPCRシートを整理し、まとめる。	180	主体性 傾聴力
2	栄養ケア・マネジメントの概念 栄養アセスメント・栄養障害を学ぶ	講義 小テスト 教員によるPCRシート のフィードバック	栄養ケア・マネジメントの概要と栄養アセスメント・栄養障害について理解している。	(予習) 学修内容のテキストの項目を読む。 (復習) クラスルームにおけるPCRシートを整理し、まとめる。	180	主体性 傾聴力
3	栄養補給法の種類と選択 経口栄養法、経腸栄養法、経静脈栄養法の違いを学ぶ	講義 小テスト 教員によるPCRシート のフィードバック	栄養補給法(経口、経腸、経静脈栄養)の種類と特徴について理解している。	(予習) 学修内容のテキストの項目を読む。 (復習) クラスルームにおけるPCRシートを整理し、まとめる。	180	主体性 傾聴力
4	代謝内分泌と疾患① 肥満症、メタボリックシンドロームの定義・病態と治療について学ぶ	講義 小テスト 教員によるPCRシート のフィードバック	肥満症、メタボリックシンドロームの病因・病態と栄養食事療法を理解している。	(予習) 学修内容のテキストの項目を読む。 (復習) クラスルームにおけるPCRシートを整理し、まとめる。	180	課題発見力 創造力
5	代謝内分泌疾患② 脂質異常症、動脈硬化性疾患の定義・病態と治療について学ぶ	講義 小テスト 教員によるPCRシート のフィードバック	脂質異常症、動脈硬化症の病因・病態と栄養食事療法を理解している。	(予習) 学修内容のテキストの項目を読む。 (復習) クラスルームにおけるPCRシートを整理し、まとめる。	180	課題発見力 創造力
6	肝臓疾患① 肝炎の定義・病態と治療について学ぶ	講義 小テスト 教員によるPCRシート のフィードバック	肝炎の病因・病態と栄養食事療法を理解している。	(予習) 学修内容のテキストの項目を読む。 (復習) クラスルームにおけるPCRシートを整理し、まとめる。	180	課題発見力 創造力
7	肝臓疾患② 肝硬変の定義・病態と治療について学ぶ	講義 小テスト 教員によるPCRシート のフィードバック	肝硬変の病因・病態と栄養食事療法を理解している。	(予習) 学修内容のテキストの項目を読む。 (復習) クラスルームにおけるPCRシートを整理し、まとめる。	180	課題発見力 創造力
8	消化器系疾患① 脂肪肝、胆石症、膵炎、胃潰瘍、胃癌の定義・病態と治療について学ぶ	講義 小テスト 教員によるPCRシート のフィードバック	脂肪肝、胆嚢および膵臓疾患の病因・病態と栄養食事療法を理解している。	(予習) 学修内容のテキストの項目を読む。 (復習) クラスルームにおけるPCRシートを整理し、まとめる。	180	課題発見力 創造力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	消化器系疾患② 炎症性腸疾患の定義・病態と治療について学ぶ 循環器系疾患① 高血圧症の定義について学ぶ	講義 小テスト 教員によるPCRシートのフィードバック	炎症性腸疾患の病因・病態と栄養食事療法を理解している。 高血圧の病因・病態と栄養食事療法を理解している。	(予習)学修内容のテキストの項目を読む。 (復習)クラスルームにおけるPCRシートを整理し、まとめる。	180	実行力 発信力
10	循環器系疾患② 高血圧症と心疾患の定義・病態と治療について学ぶ	講義 小テスト 教員によるPCRシートのフィードバック	高血圧と心疾患の病因・病態と栄養食事療法を理解している。	(予習)学修内容のテキストの項目を読む。 (復習)クラスルームにおけるPCRシートを整理し、まとめる。	180	実行力 発信力
11	循環器系疾患③ 脳卒中の定義・摂食嚥下障害の病態と治療について学ぶ	講義 小テスト 教員によるPCRシートのフィードバック	脳卒中および嚥下障害の病因・病態と栄養食事療法を理解している。	(予習)学修内容のテキストの項目を読む。 (復習)クラスルームにおけるPCRシートを整理し、まとめる。	180	実行力 発信力
12	腎臓疾患① CKD、糸球体腎炎の定義・病態と治療について学ぶ	講義 小テスト 教員によるPCRシートのフィードバック	CKD、糸球体腎炎の病因・病態と栄養食事療法を理解している。	(予習)学修内容のテキストの項目を読む。 (復習)クラスルームにおけるPCRシートを整理し、まとめる。	180	実行力 発信力
13	腎臓疾患② ネフローゼ症候群、腎不全、糖尿病性腎症の定義・病態と透析を含む治療について学ぶ	講義 小テスト 教員によるPCRシートのフィードバック	ネフローゼ症候群他の病因・病態と栄養食事療法を理解している。	(予習)学修内容のテキストの項目を読む。 (復習)クラスルームにおけるPCRシートを整理し、まとめる。	180	主体性 規律性
14	代謝内分泌疾患① 1型糖尿病、2型糖尿病の定義・病態と治療について学ぶ	講義 小テスト 教員によるPCRシートのフィードバック	糖尿病の病因・病態と栄養食事療法を理解している。	(予習)学修内容のテキストの項目を読む。 (復習)クラスルームにおけるPCRシートを整理し、まとめる。	180	主体性 規律性
15	代謝内分泌系疾患② 糖尿病性腎症の定義・病態と治療について学ぶ 透析の栄養食事療法の復習	講義 小テスト 教員によるPCRシートのフィードバック	糖尿病性腎症の病因・病態と透析を含む栄養食事療法を理解している。	(予習)学修内容のテキストの項目を読む。 (復習)クラスルームにおけるPCRシートを整理し、まとめる。	180	主体性 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力